

第54回

**豊田おいでんまつり
基本計画**



令和3年10月22日

豊田おいでんまつり実行委員会

目次

■ 豊田おいでんまつりの構成	1
I 踊りについて	3
II 花火について	6
III 警備について	8
IV その他会場・運営について	9
V 協賛について	10
VI 総務・広報・宣伝について	11



豊田おいでんまつりは、マイタウンおいでんとおいでん総踊りからなる「踊り」と、「花火大会」で構成します。

第54回豊田おいでんまつりの実施にあたっては、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、まつりの開催方法及び実施内容について必要に応じた変更を行いながら準備を進めていきます。過去にとらわれず、新型コロナウイルス感染症を契機とした新たなまちづくりに寄与するとともに、市民が一丸となり、活気が溢れるイベントを目指していきます。

■趣 旨

市民が楽しみ、感動し、訪れる人を温かく迎えることができるようなふるさとのまつりを市民・事業者・行政の共働の力でつくります。また、市民が豊田市の素晴らしさを再認識し、郷土愛を醸成する「WE LOVE とよた」が体感できる取組を行います。

■主 催

豊田市・中日新聞社・東海テレビ放送

■基本テーマ

「WE LOVE とよた」 魅力発見 ふるさとのまつり

- ・「WE LOVE とよた」の露出を高め、市内外へとよたの魅力を発信します。
- ・地域を巻き込んだ「WE LOVE とよた」の演出により、魅力あるまつりとしします。

■豊田おいでんまつり実行委員会委員

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ・豊田市 | ・名鉄バス株式会社 |
| ・豊田商工会議所(2名) | ・愛知環状鉄道株式会社 |
| ・豊田市議会 | ・愛知県タクシー協会 |
| ・豊田市消防団 | ・ひまわりネットワーク株式会社 |
| ・豊田市商業連合協同組合(2名) | ・一般社団法人 豊田青年会議所 |
| ・豊田市区長会 | ・公益財団法人 豊田市国際交流協会 |
| ・中日新聞社 | ・豊田都市整備研究会 |
| ・東海テレビ放送株式会社 | ・豊田商工会議所青年部 |
| ・日本民謡研究会 | ・藤岡商工会 |
| ・Y IリフレッシュA G | ・小原商工会 |
| ・協同組合 豊田市鉄工会 | ・足助商工会 |
| ・事業所代表 トヨタ自動車株式会社 | ・下山商工会 |
| ・連合愛知豊田地域協議会 | ・旭商工会 |
| ・豊田ホテル旅館組合 | ・稲武商工会 |
| ・一般社団法人 ツーリズムとよた | ・あいち豊田農業協同組合 |
| ・名古屋鉄道株式会社 | ・公益財団法人 豊田市文化振興財団 |

計 34名

■スケジュール

時 期	委員会・幹事会	備考
令和3年 10月15日(金)	第1回幹事会 【基本計画審議】	
10月22日(金)	第1回実行委員会 【基本計画審議】	
令和4年 4月20日(水)	第2回幹事会 【実施計画審議】	
4月26日(火)	第2回実行委員会 【実施計画策定】	開催判断
6月4日(土) ~7月17日(日)	マイタウンおいでん	各部会【運営協議】
7月30日(土)	おいでん総踊り	
7月31日(日)	花火大会	
10月下旬	第3回幹事会 【実施報告審議】	
11月上旬	第3回実行委員会 【実施報告策定】	各関係団体【反省会】

※毎月、マイタウンおいでん連絡協議会を開催します。

※実行委員会の前には、その都度幹事会を開催します。

■新型コロナウイルス感染症等の影響を踏まえた開催判断

令和4年4月26日(火)の第2回実行委員会において、マイタウンおいでんをはじめ、7月末までに予定されているまつりの開催可否について判断する予定です。

I 踊りについて



1 全般について

(1) 位置づけ

ア マイタウンおいでん

マイタウンおいでんは、市内の複数会場で開催されるおいでんまつりです。踊り連による「おいでん踊り」と、次世代に受け継がれていくまつりを目指し、就学前の子どもたちが参加する「リトルおいでん」を行います。

イ おいでん総踊り

おいでん総踊りは、中心市街地で開催するおいでんまつりです。誰もが楽しめるふるさとのまつりとして、市民が一体となって踊ります。

(2) 実施団体

ア マイタウンおいでん

各地区のマイタウンおいでん運営委員会

※豊田おいでんまつり実行委員会は、開催を支援します。

イ おいでん総踊り

豊田おいでんまつり実行委員会

■スケジュール

時 期	内 容
1月4日(火) ～14日(金)	マイタウンおいでん開催団体募集
3月22日(火) ～5月6日(金)	おいでん踊り連、リトルおいでん、おいでんアートの参加募集 ※総踊り直接参加希望の中高校生連は7月1日(金)まで
5月16日(月)	マイタウンおいでん参加連の公式ホームページ上での発表(予定)
6月4日(土) ～7月17日(土)	マイタウンおいでん開催
7月19日(火)	おいでん総踊り参加連説明会・踊りスタート位置の抽選(予定)
7月25日(月)	踊りスタート位置の公式ホームページ上での発表(予定)
7月30日(土)	おいでん総踊り

※その他、関係機関と協議・調整を行います。

(3) 踊り連の募集

「ベーシックスタイル(ポップ・ディスコ・民踊)」と「フリースタイル」に分けて募集します。

(4) 踊りの審査

ア マイタウンおいでん

運営委員会は、マイタウンおいでんの各賞を決める審査を、独自の基準で行います。

イ おいでん総踊り

実行委員会は、上記（３）に定める部門ごとに審査を行います。

2 マイタウンおいでんについて

(1) 実施要件

ア 会場は豊田市内とし、概ね300人以上の踊り連を受け入れることができ、雨天の場合は順延又は会場変更により、晴天時と同程度のまつりが開催できること。

イ 運営委員会が主体となり、実行委員会が指定する日までに、開催日、会場及びプログラムが確定できること。

(2) 会場

16会場を予定（前回の予定会場数と同じ）

3 おいでん総踊りについて

(1) 開催日時

開催日	開催時間	場 所	行事内容
7月30日（土）	17:30～20:45 （時間短縮の可能性有）	名鉄豊田市駅東側一帯	・オープニング ・リトルおいでん ・総踊り ・おいでんアート

(2) おいでん総踊り会場

踊りコースは駅前停車場線及び竹生線（下図参照）の範囲内で調整します。



(3) 開催・中止の決定、周知

- ア 通常の雨天の場合は決行としますが、台風・雷等により、運営上支障をきたす恐れのある場合は、関係機関と協議の上、当日正午までに開催・中止を判断します（実施決定後の気象変化等により中断または中止することもあります）。
- イ 光化学スモッグ注意報が発令中の場合は、リトルおいでん開始1時間前にリトルおいでんの中止決定を行います。
- ウ 開催・中止の案内は、公式ホームページ、公式 Instagram 及びテレホンサービスで行い、同時にひまわりネットワーク、その他のメディアに情報提供します。
- エ 市公式ツイッター等の活用により、細やかな情報等を最適かつスピーディーに情報発信します。

(4) 魅力向上

- ア 若者を中心とした踊り連（中高生連）について、おいでん総踊りに直接参加できる仕組みをPRします。
- イ 「トヨタ元町工場夏まつり」と連携し、おいでん総踊りに直接参加できる仕組みを継続します（新型コロナウイルス感染症の状況に応じ中止になる可能性あり）。
- ウ 4年連続台風及び新型コロナウイルス感染症の影響で総踊りが中止となったことを考慮し、第54回における中止時の対応を検討します。

4 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 新しい生活様式に対応した踊り計画を検討します。
- (2) 状況に応じて、必要な対策を検討します。

Ⅱ 花火について



1 位置付け

豊田おいでんまつりを締めくくる伝統のある花火大会です。

日本有数の花火師による芸術性の高い花火の打上げや安全・安心な花火大会の会場運営を行うとともに、「WE LOVE とよた」を合言葉に、市内企業や市民を中心に協賛及び運営に協力いただくことで、市民が愛する花火大会を目指します。

2 開催日時

開催日	開催時間	場所	行事内容
7月31日(日)	19:10~21:00	白浜公園一帯	・打上げ花火 ・仕掛け花火 ・手筒花火

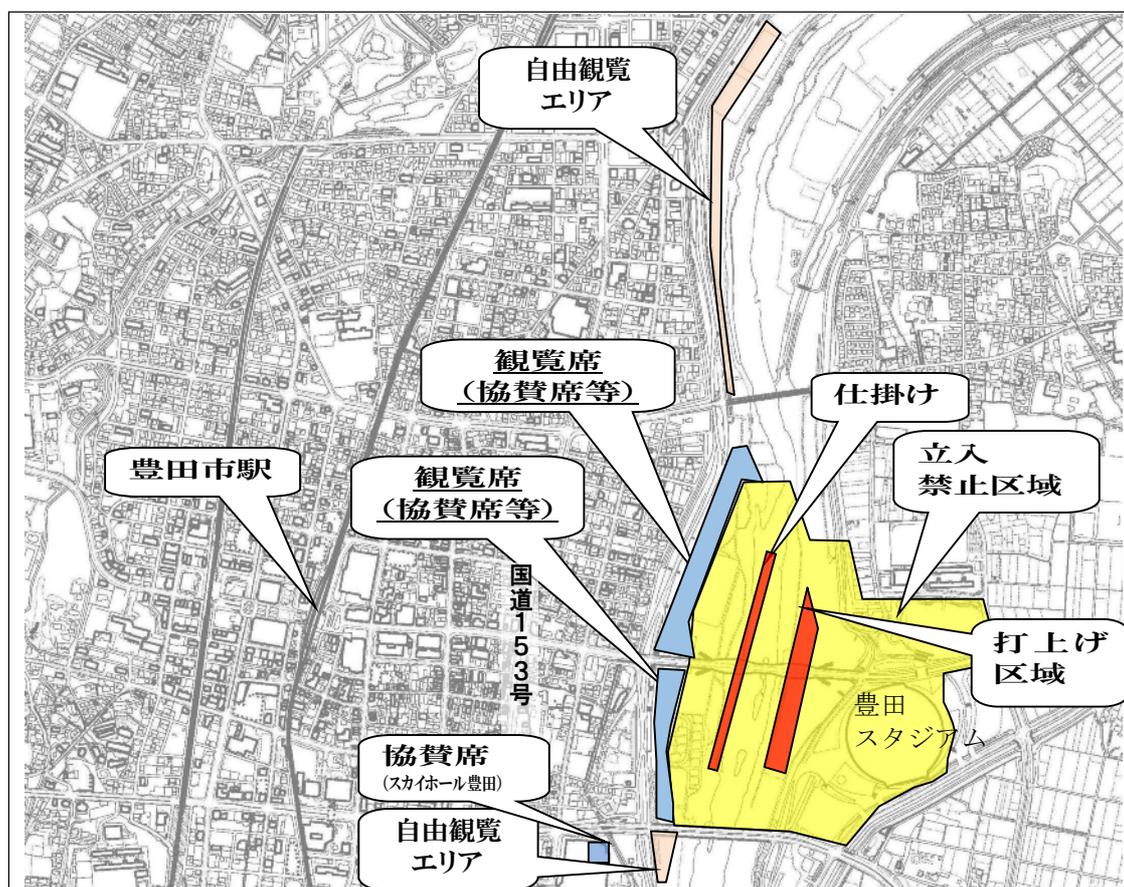
3 会場計画

ア 関係機関と協議・調整を進めます。

イ 名鉄豊田市駅前から豊田大橋西側堤防道路までの区域など、観覧者の集中や滞留が発生しないよう対策を検討します。

ウ 協賛エリア内を「WE LOVE とよた」のロゴマークやのぼり等で装飾します。

花火大会会場図(案)



4 演出

「WE LOVE とよた」の演出を取り入れた花火の打ち上げを検討します。

5 観覧席

(1) 協賛席

ア 新しい生活様式に対応した配席計画を検討します。

イ 白浜公園に新設されたデッキなどを活用した観覧席を設置します。

ウ スカイホール豊田のオープンデッキを活用した観覧席を設置します。

(2) 協賛席以外

ア 様々な手段により花火を楽しむことができる方法を検討します。

イ 全ての方に配慮した花火大会の会場運営を行います。

6 開催・中止の決定、周知

(1) 雨天決行としますが、台風等の荒天時、大雨や暴風警報が発令中の場合は、関係機関と協議し、当日の正午までに開催・中止を決定します。(中止の場合は順延しない。)

(2) 連続的又は断続的な降雨により、河川が増水し危険が高まった場合は、関係機関と協議して開催・中止を決定します。

(3) 開催・中止の案内は、公式ホームページ、公式 Instagram 及びテレホンサービスで行い、同時にひまわりネットワーク、その他のメディアに情報提供します。

(4) 市公式ツイッター等の活用により、細やかな情報等を最適かつスピーディーに情報発信します。

7 新型コロナウイルス感染防止対策

(1) 新しい生活様式に対応した配席計画を検討します。【再掲】

(2) 状況に応じて、必要な対策を検討します。

Ⅲ 警備について



1 警備体制

すべての人が安全で安心して楽しめるための警備計画を作成し、自主警備を行います。警備にあたっては、豊田市消防団、豊田市消防本部、豊田市青少年相談センター、豊田警察署などの協力をいただき、連携して警備を行います。

2 交通対策

- (1) 各公共交通機関と連携し輸送力強化を図るとともに、公共交通機関での来場を啓発します。
- (2) バス及びタクシー乗降場は、関係機関と協議し適切な場所に移動します。
- (3) 臨時駐車場は、中心市街地近郊の小中学校にグラウンド使用を依頼します。
- (4) 公共交通機関の円滑な運行のため、交通関係者との対策会議を実施します。

3 交通規制

おいでん総踊り及び花火大会の開催のため、自治区や関係機関と調整を図り、適切な交通規制を実施します。

4 安全対策

- (1) 緊急対策エリアのより安全で効果的な運用を図ります。
- (2) 花火大会における豊田スタジアム周辺道路について、カラーコーンなど資機材を活用した路上駐車対策を検討します。
- (3) 花火大会における駅前の混雑解消については、観客の分散誘導など関係機関と調整・検討します。
- (4) 花火大会における豊田スタジアム南側の交通規制エリアについて、歩行者への安全対策を検討します。

5 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 新しい生活様式に対応した警備計画を検討します。
- (2) 状況に応じて、必要な対策を検討します。

IV その他会場・運営について



1 運営体制

まつりの運営は、第54～56回の運営の内申を受けた事業者を中心に実施します。加えて、市民、企業、団体などに呼びかけ、市民・事業者・行政の共働により運営を行います。

2 救護体制

- (1) おいでん総踊り・花火大会とも、救護所（AED、車イス、担架及び救急医薬品等を配備）、消防署現地本部を設置し、警備本部には、市消防本部の職員等を配置します。
- (2) 傷病者搬送ルート確保や緊急車両等の規制区域内への進入は、警備員を配置して、適切な対応を行います。

3 熱中症等暑さ対策

- (1) おいでん総踊りでは、熱中症等暑さ対策として、各踊り連が水分補給をすぐに取りれるように対策するほか、会場にも対策を実施します。
- (2) 花火大会では、来場時に飲料水の持参を呼びかけるなどの対策を実施します。

4 環境（ごみ）対策

ごみの散乱を改善できるよう、ごみステーションの設置位置の見直しや、来場者へのごみ捨てマナー向上の啓発を図ります。

5 屋台広場

おいでん総踊り花火大会ともに、屋台広場を設定します。

おいでん総踊り（拳母神社）

花火大会（八幡公園、豊田スタジアム、スカイホール豊田）

6 新型コロナウイルス感染防止対策

状況に応じて、必要な対策を検討します。

V 協賛について



1 位置付け

豊田おいでんまつりへの協賛を依頼することで、まつりのPR及び財源確保に努めます。

2 協賛目標金額

59,000千円（第51回実績78,374千円）

3 協賛内容

(1) 法人協賛

- ア うちわ、タオル、公式ガイドなど、まつりを盛り上げるために効果的なグッズを作成します。
- イ 公式ホームページへのバナー広告やおどり会場の盛り上げなど、まつりの盛り上げに関する協賛メニューを設定します。
- ウ 通常の花火に加え、仕掛け花火やスターマインの打ち上げなどの花火大口協賛について企業へ依頼します。
- エ 協賛を活用した観覧プランを、旅行会社等へ提供します。
- オ 一部の協賛において、協賛の返礼として花火大会協賛席入場券を進呈します。

(2) 個人協賛

- ア 一般受付に先駆けて、市民先行受付を実施します。
- イ 幅広く支援いただくため、インターネットに加えて、電話及びコンビニエンスストア等での受付を行います。
- ウ 協賛の返礼として花火大会協賛席入場券を進呈します。

4 スケジュール

時 期	内 容
2月下旬～3月中旬	前回協賛者（スターマイン等花火大口協賛）へ協賛案内 新規協賛（スターマイン等花火大口協賛）依頼
4月中旬～	関係機関に協賛チラシを配布 前回協賛者（スターマイン等花火大口協賛を除く）へ協賛案内
5月上旬～5月中旬	個人協賛（市民先行）受付
5月上旬～6月上旬	法人協賛受付
5月中旬～7月下旬	個人協賛（一般）受付

1 事業費

市負担金、協賛金を主な財源として、総事業費を290,738千円とし、まつりを実施します。

2 総務

- (1) 業務が集中する期間において、豊田おいでんまつり専任の臨時職員を1名雇用します。
- (2) 台風等の影響に伴うまつり中止への対応として、興行中止保険の加入を検討します。

3 広報宣伝計画

(1) 広告

- ア CMで告知をします。
- イ 新聞広告、CATV告知を行います。
- ウ ポスターの作成・配布をします。
- エ 公式ガイドブックの作成・配布をします。

(2) 広報

市広報や報道紙面での取り上げ等「パブリシティ」の積極的な活用により、市民をはじめ、広くまつり開催情報や協賛募集の告知を行います。

- ア 広報とよた、報道紙面等への情報掲載をします。
- イ 公式ホームページ及び公式 Instagram などのSNSを活用します。
- ウ 県内外の情報誌、インターネット等への情報提供をします。
- エ TV、ラジオで情報発信をします。

